

2023年12月27日(水) 第四水曜祈祷会

詩篇31篇1～22節

『主を愛せよ』

【観察と黙想】

1. 「神への信頼」(1～8節) *「私はあなたに身を避ける」とは、神への信頼を表す言葉。

①「私が恥を見ることがないように」(2節)とは、どういうことですか。

→

②「あなたの御名のゆえに」(3節)とは、どういうことですか。

→

③「私の霊をあなたの御手にゆだねます」(5節)とは、どういうことですか。

→

④信仰者は苦難の中にあつて、なぜ「楽しみ喜ぶ」(7節)と言っているのですか。

→

2. 「嘆きと祈り」(9～18節) *「苦しんでいる」とは、心身ともに弱っているさまを表す言葉

①極度の苦しみの中で、信仰者は何が原因だと言っていますか(11節)。

→

②「恐怖が取り囲んでいる」(13節)とは、どういう状態ですか。

→

③「私の時は御手の中にある」(15節)とは、どういうことですか。

→

④「あなたの恵みによって」(16節)とは、どういうことですか。

→

3. 「神への賛美」(19～24節) *「あなたのいつくしみ」とは、神の最善を表す言葉。

①「あなたを恐れる者」「あなたに身を避ける者」(19節)とは、だれのことですか。

→

②「私はあなたの目の前から絶たれたのだ」(22節)とは、何を表していますか。

→

③「敬虔な者たち」「誠実な者」(23節)とは、どういう人のことですか。

→

④著者はなぜ「雄々しくあれ」「心強くせよ」(24節)というのですか。

私のたましいは黙って、ただ神を待ち望む。私の救いは神から来る。
神こそ わが岩 わが救い わがやぐら。私は決して揺るがされない。

詩篇62章1、2節